一貯蓄御預り金は壹錢以上あれば何ほどなり共又毎日幾度にても御あづかり申すべく〳〵て御入用の節は何時にても御返し申ます

一貯蓄御預り金の利息は**百圓に付日歩壹錢六厘五毛**（年六歩強）の割合にて毎年両度に計算〳〵て元金に加へ利に利をつけます

一當銀行へ貯蓄御預り金に對し〳〵拂もどし〳〵保証の證券を政府に供託〳〵其上資本金へ申すに及ばず頭取はじめ取締役一同の身代をかけて引受申候

大阪市東區伏見町三丁目井池筋角

大阪貯蓄銀行

（電話東五七貳番）

京都市下京區麩屋町通四條上ル

同京都支店

同　上京區大宮通今出川角

同西陣出張所

同　下京區東洞院通松原角

同松原出張所

頭取　鴻池善右衛門

副頭取　外山脩造

取締役　平瀬龜之輔

同　山口吉郎兵衛

同　蘆田安三郎

同　平井直三郎

同　越野嘉助

同　矢島清七

大阪貯蓄銀行預り金の趣意書

皆様御存じの通り金は大切でありまする何ぞといふと直に金がいりまする何ぞのときの用意に金を貯へて置ねばなりません金を貯へるには勉強と儉約が肝要でありまする勉強して金をこしらへ儉約して金を殘さねばなりません一度にたんと殘さふとすると却て續きませんし日々少しづゝ怠らず殘すが肝要と存ます屋も積れば山の譬の如く思の外大金となるものであります

扨日々金を殘しても慥なる預け所がなくてはなりません錢箱やきんちやくへ入れて置ても火難盜難の患が有ります其上仕舞て置ては金が働きません溜めた金が順々に働ひて子を產む樣にしなければ早く太りません

そこで當銀行は世間の爲めに斯樣な金の預け場所となる積りで立た銀行でありまする夫故壹錢でも貳錢でも御遠慮はいりません毎日でも御預けなされませ大切にお預り申ますそうしてこの預り金には年に二度利息をもり利に利を付けます又御入用の時は何時にても御返し申ます又御預け人の御名前は決して他へ洩らしません安心して御預けなさるませ

當銀行は御預り金百圓ニ付一日壹錢六厘五毛（年六歩強ニ當ル）の割にて利を附けます此利息で勘定しますと左の如くなります

年次（一ケ年八三百六十五日ノ勘定）	毎日壹錢宛預るとして	毎月壹圓宛預るとして	毎月拾圓宛預るとして
一年目には	參圓七拾六錢壹厘	拾貳圓參拾九錢六厘	百貳拾參圓九拾六錢貳厘
五年目には	貳拾壹圓貳拾四錢八厘	七拾圓○參錢七厘	七百圓參拾六錢五厘
十年目には	四拾九圓八拾參錢四厘	百六拾四圓貳拾六錢六厘	壹千六百四拾貳圓六拾貳錢六厘
二十年目には	百四拾圓○四錢壹厘	四百六拾壹圓五拾八錢六厘	四千六百四拾五圓八拾八錢
三十年目には	參百參圓參拾貳錢貳厘	九百九拾九圓七拾六錢參厘	九千九百九拾七圓六拾四錢六厘
四十年目には	五百九拾八圓八拾六錢九厘	壹千九百七拾參圓八拾六錢四厘	壹萬九千七百參拾八圓九拾六錢四厘
五十年目には	壹千百參拾參圓八拾貳錢六厘	參千七百參拾七圓拾參錢壹厘	參萬九千參百七拾壹圓參拾參錢壹厘
右元金の總高は	百八拾貳圓五拾錢	六百	六千圓

なんと大きくなるものではありませんか中々うつかりしてはおられません扨又金の有る御方にても御婦人方は別して此御預け金が肝要と存ます夫々御用意なく志ある御方は最も此御預け金が肝要とそんじます平生儉約をしなければ心よく慈善も出來かねます殊に金をためて置けば遂には一方の助けとなる程の大きな慈善が出來ます夫故此御預け金は若き御方にも年寄の御方にもどなたにも都て肝要の事柄と存ますなんと依て多少に拘らず皆さんお預けあらん事を祈ります

大阪貯蓄銀行貯蓄預り金規則

一初めて貯蓄金を御預けの方は金員と印形さへ御持參あれば總て當銀行にて御預りの手順致すべし
但幼年の御方は代理人を定め置其印形を御持參なさるべし

一御預け金は一度に金壹錢以上なれば何程にても御隨意たるべく又一日に幾度にても御預り申すべし

一當銀行は御預り金の證據として金高を記載したる通帳を御渡し申べくに付其後御預け入の節は必ず通帳を御持參なさるべし

一御預り金御引出の節は右通帳の拂戻しの桁へ受取べき金高を記載し印形を押して御持參なさるべし當銀行は印鑑に引合せたる上相違なければ代人にても渡し方をなすべし

一以上の如く通帳は預り金受渡の證據物に付大切に御保藏なさるべし

一若し此通帳紛失する等の事ある時は早速當銀行へ御通知なさるべし當銀行にては相當の手續をなしたる上銀行の元帳に據り新通帳を製し御渡し申すべし

一印形の紛失。改刻等の時は、速に御通知なさるべし當銀行にては相當の手續き相濟迄は預り金の拂戻しを見合すべし

一御預け人より右等の通知なき時は他人其通帳と印形とを持て御預け金を引出す事あるも當銀行は總て御預け人へ拂戻したるものと見做すべし

一御預り金の利息は都べて日歩を以て計算し百圓ニ付一日金壹錢六厘五毛（卽チ年六歩强ニ當ル）の割合にて御預け入の當日より御引出しの前日まで利息をつけ申すべし

一御預り金の利息は毎年六月と十二月とに計算して元金に組入れ申すべし

一御預け人の住所又は姓名の變りたる時は速に御通知なさるべし

一當銀行は毎日曜日。大祭日。祝日の外は毎日營業致候

但毎月十五日と月末日とは日曜日にても平日同樣營業致候

一當銀行の營業時間は左の通

四月一日より九月三十日迄　午前八時より午後四時迄

十月一日より三月三十一日迄　午前九時より午後四時迄

一預り金利息の割合等改むる時は前以て新聞紙に公告致すべし

右の條々御承諾の上御取引可被下候以上

（大阪國文社印行）